

# 令和2年度 主な事業の要求・査定状況

※主な事業とは、市が実施しようとする新規事業・投資的経費等を中心に抜粋したもので、市が行う全ての事業を掲載したものではありません。

## 観光経済部

(単位:千円)

担当課	小事業	要求額	要求内容	査定額	査定理由
観光戦略課	慶州市交流事業経費	4,164	韓国慶州市との姉妹都市提携50周年を記念し、相互訪問による交流や記念イベントを実施する。	3,500	C
観光戦略課	揚州市交流事業経費	5,346	中国揚州市との友好都市提携10周年を記念し、相互訪問による交流や記念イベントを実施する。	3,500	C
観光戦略課	リニア新駅誘致推進事業経費	3,000	本市へのリニア中央新幹線新駅の設置及び早期全線整備に向けて、関係機関や住民に対して誘致啓発活動を展開する。	3,000	A
観光戦略課	ジャポニスムプロモーション推進事業経費	4,000	ジャポニスム2018のフランスでのプロモーション、2019年度の旅行エージェント等を招聘したファムトリップの実施を踏まえて、2020年度は東京で開催される商談会等に出展し、外国人観光客の奈良への誘客を図る。	4,000	A
観光戦略課	建築学生ワークショップ 東大寺2020開催補助経費	1,500	東大寺を会場として、建築を学ぶ学生を全国から募集し、奈良に滞在しながら作品の制作を行い、公開プレゼンテーションを実施する「建築学生ワークショップ」の開催費用に対し補助金を交付し、奈良の魅力発信を図る。	1,500	A
観光戦略課	観光案内所運営管理経費	107,500	奈良市観光センター、奈良市総合観光案内所、近鉄観光案内所、西ノ京臨時観光案内所の運営管理に要する経費	107,500	A
観光戦略課	公益社団法人奈良市観光協会補助金	183,901	奈良市観光協会の管理経費、事業経費に対する補助(観光パンフレット等作製、国内外からの誘客等)	180,800	B
観光戦略課	鹿苑整備事業負担金事業	4,589	奈良県の行う鹿苑改修事業に負担金を拠出し、鹿の適正な保護・管理を目指すとともに、鹿苑の観光資源としての価値を上げ誘客を図る。	4,589	A
産業政策課	中小企業振興対策経費(「地域未来プロジェクト～ならism～」補助)	500	市内産業への理解を深めるため、奈良商工会議所青年部が奈良の将来を担う若者に向けに主催する基調講演や分科会等に要する費用に対し補助を行う。	0	D
産業政策課	中小企業振興対策経費(おもてなしエコ活動)	300	商店街等に協力店舗を募り、観光客のごみを自主的に引き取ってもらうことで、観光客の利便性向上と商店街の環境改善を進めるため、取組の周知を積極的に行う。	300	A
産業政策課	商工施設整備事業(なら工芸館)	4,821	施設の老朽化に伴う改修工事(高圧受変電設備改修)	0	D
産業政策課	商工施設整備事業(きらっ都・奈良)	2,915	施設の老朽化した空調設備の更新を行う。	1,500	B
農政課	元気な森林づくり経費	6,400	適切な経営管理が行われていない森林について、管理体制を構築するとともに、森林資源の活用推進を図る。	4,850	B
農政課	森林組合活性化事業	3,340	間伐材の搬出費用や造林に要する費用に対し補助金を交付する。	3,100	B
農政課	森林総合保育事業	11,250	間伐及びミニ作業道の開設に要する費用に対し補助金を交付する。	11,250	A

査定理由 A: 要求どおり全額を認めているもの

B: 単価・数量・金額を精査し、所要額を予算措置したもの

C: 実施方法の変更や内容の見直しを行い、所要額を予算措置したもの

D: 優先順位をつけ、一部もしくは全部を次年度以降に先送りしたもの

E: 実施時期・事業効果の検討等、内容調整が必要と判断したもの

F: 国の補正予算を活用して、一部もしくは全部を令和元年度に前倒ししたもの